

# CE610

## 日本語版ユーザーマニュアル



### 本ドキュメントについて

本書は ATEN ジャパン株式会社において、CE610 取り扱いの便宜を図るため、英語版ユーザーマニュアルをローカライズしたドキュメントです。

製品情報、仕様はソフトウェア・ハードウェアを含め、予告無く変更されることがあり、本日本語版ユーザーマニュアルの内容は、必ずしも最新の内容でない場合があります。また製品の不要輻射仕様、各種安全規格、含有物質についての表示も便宜的に翻訳して記載していますが、本書はその内容について保証するものではありません。

製品をお使いになるときは、英語版ユーザーマニュアルにも目を通し、その取扱方法に従い、正しく運用を行ってください。詳細な製品仕様については英語版ユーザーマニュアルの他、製品をお買い上げになった販売店または弊社テクニカルサポート窓口までお問い合わせください。

ATEN ジャパン株式会社

技術部

TEL :03-5615-5811

MAIL :support@atenjapan.jp

2013 年 10 月 29 日

## ユーザーの皆様へ

---

本マニュアルに記載された全ての情報、ドキュメンテーション、および製品仕様は、製造元である ATEN International により、予告無く変更されることがあります。製造元 ATEN International は、製品および本ドキュメントに関して、品質・機能・商品性および特定の目的に対する適合性について、法定上の、明示的または黙示的であるかを問わず、いかなる保証もいたしません。

弊社製品は一般的なコンピューターのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。高度な動作信頼性と安全性が求められる用途、例えば軍事使用、大規模輸送システムや交通インフラの制御、原子力発電所、セキュリティシステム、放送システム、医療システム等における可用性への要求を必ずしも満たすものではございません。

キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。

本製品および付属のソフトウェア、ドキュメントの使用によって発生した装置の破損・データの損失等の損害に関して、直接的・間接的・特殊な事例・付帯的または必然的であるかを問わず、弊社の損害賠償責任は本製品の代金相当額を超えないものとします。

製品をお使いになる際には、製品仕様に沿った適切な環境、特に電源仕様についてはご注意のうえ、正しくお使いください。

# ATEN ジャパン製品保証規定

---

弊社の規定する標準製品保証は、定められた期間内に発生した製品の不具合に対して、すべてを無条件で保証するものではありません。製品保証を受けるためには、この『製品保証規定』およびユーザーマニュアルをお読みになり、記載された使用法および使用上の各種注意をお守りください。

また製品保証期間内であっても、次に挙げる例に該当する場合は製品保証の適用外となり、有償による修理対応といたしますのでご注意ください。

- ◆ 使用上の誤りによるもの
- ◆ 製品ご購入後の輸送中に発生した事故等によるもの
- ◆ ユーザーの手による修理または故意の改造が加えられたもの
- ◆ 購入日の証明ができず、製品に貼付されている銘板のシリアルナンバーも確認できないもの
- ◆ 車両、船舶、鉄道、航空機などに搭載されたもの
- ◆ 火災、地震、水害、落雷、その他天変地異、公害、戦争、テロリズム等の予期しない災害によって故障、破損したもの
- ◆ 日本国外で使用されたもの
- ◆ 日本国外で購入されたもの

## 【製品保証手順】

弊社の製品保証規定に従いユーザーが保証を申請する場合は、大変お手数ですが、以下の手順に従って弊社宛に連絡を行ってください。

### (1) 不具合の確認

製品に不具合の疑いが発見された場合は、購入した販売店または弊社サポート窓口にご連絡の上、製品の状態を確認してください。この際、不具合の確認のため動作検証のご協力をお願いすることがあります。

### (2) 本規定に基づく製品保証のご依頼

(1)に従い確認した結果、製品に不具合が認められた場合は、本規定に基づき製品保証対応を行います。製品保証対応のご依頼をされる場合は、RMA 申請フォームの必要項目にご記入の上、『お客様の製品購入日が証明できる書類』を用意して、購入した販売店までご連絡ください。販売店が不明な場合は、弊社までお問い合わせください。

### (3) 製品の発送

不具合製品の発送は宅配便などの送付状の控えが残る方法で送付してください。

### 【製品保証期間】

製品保証期間は通常製品/液晶ディスプレイ搭載製品で異なります。詳細は下記をご覧ください。

①通常製品	製品納品日～30日	初期不良、新品交換※1
	31日～3年間	無償修理
	3年以上	有償修理※2
②液晶ディスプレイ搭載製品	製品納品日～30日	初期不良、新品交換※1
	31日～2年間	無償修理
	2年以上	有償修理※2

※1…製品購入日から30日以内に確認された不具合は初期不良とし、新品交換を行います。初期不良の場合の送料は往復弊社にて負担いたします。

※2…有償修理の金額は別途製品を購入された販売店までお問い合わせください。

※ケーブル類、その他レールキット等のアクセサリ類は初期不良の際の新品交換のみ、承ります。

※EOL (生産終了)が確定した製品については、初期不良であっても無償修理対応とさせていただきます。また EOL 製品の修理に関して、上記無償修理期間中であっても、部材調達の都合等により修理不可になる可能性がございます。そのような場合には、機能同等品による良品交換のご対応となる可能性がございます。

### 【補足】

- 本規定は ATEN 製品に限り適用します。
- ケーブル類は初期不良対応に準じます。
- 初期不良による新品交換の場合は、ATEN より発送した代替品の到着後、5 営業日以内に不具合品を弊社宛に返却してください。返却の予定期日が守られない場合は弊社から督促を行います。それにも係わらず不具合品が返却されない場合は、代替機相当金を販売代理店経由でご請求いたします。
- ラベルの汚損や剥がれなどにより製品のシリアルナンバーが確認できない場合は、すべて有償修理とさせていただきます。

## 【免責事項】

1. 弊社製品は一般的なコンピューターのメインフレームおよびインターフェースの操作・運用・管理を目的として設計・製造されております。高度な動作信頼性と安全性が求められる用途、例えば軍事使用、大規模輸送システムや交通インフラの制御、原子力発電所、セキュリティシステム、放送システム、医療システム等における可用性への要求を、必ずしも満たすものではございません。
2. キーボード、マウス、モニター、コンピューター等、弊社製品に接続されるクライアントデバイスは、それぞれベンダの独自技術によって開発・製造されております。そのため、これらの異なるデバイスを接続した結果、予期できない機器同士の相性問題が発生する可能性があります。また、機器の併用により、それぞれオリジナルで持つ機能を全て発揮できない可能性があります。異なる環境・異なる機器の組み合わせにより、機能面での使用制限が必要になる可能性があります。
3. 他社製品のKVMスイッチ、キーボード・マウスコンバーター、キーボード・マウスエミュレーター、KVM エクステンダー等との組み合わせはサポート対象外となりますが、お客様で自己検証の上であれば、使用を制限するものではありません。
4. 製品に対しての保証は、日本国内で使用されている場合のみ対象とさせていただきます。
5. 製品やサービスについてご不明な点がある場合は、弊社技術部門までお問い合わせください。

## 製品についてのお問い合わせ

---

製品の仕様や使い方についてのお問い合わせは、下記窓口または製品をお買い上げになった販売店までご連絡ください。

購入前のお問い合わせ	ATEN ジャパン株式会社 営業部 TEL:03-5615-5810 MAIL:sales@atenjapan.jp
購入後のお問い合わせ	ATEN ジャパン株式会社 技術部 TEL :03-5615-5811 MAIL :support@atenjapan.jp

# 目次

---

ユーザーの皆様へ .....	i
ATEN ジャパン製品保証規定 .....	ii
製品についてのお問い合わせ .....	v
FCC.....	3
RoHS.....	3
SJ/T 11364-2006 .....	4
安全にお使い頂くために.....	5
全般 .....	5
ラックマウント .....	7
同梱品.....	8
本マニュアルについて.....	9
マニュアル表記について.....	10
<b>第1章 はじめに.....</b>	<b>11</b>
概要 .....	11
特長 .....	12
システム要件.....	13
コンソール.....	13
コンピューター .....	13
ケーブル .....	13
OS.....	14
製品各部名称 .....	15
CE610L(ローカルユニット)フロントおよびリアパネル.....	15
CE610R(リモートユニット)フロントおよびリアパネル .....	16
<b>第2章 セットアップ方法.....</b>	<b>17</b>
ラックへの取り付け.....	17
セットアップ .....	19
製品の接地.....	19
セットアップ .....	21
接続図 .....	22
<b>第3章 操作方法.....</b>	<b>23</b>
LED 表示 .....	23

CE610L (ローカルユニット) および CE610R (リモートユニット) .....	23
付録.....	24
製品仕様.....	24



## FCC

---

**警告:**本製品は FCC Class A 装置です。一般家庭でご使用になると、電波干渉を起こすことがあります。その際には、ユーザーご自身で適切な処置を行ってください。

### **FCC(連邦通信委員会)電波干渉声明**

本製品は、FCC(米国連邦通信委員会)規則の Part15 に準拠したデジタル装置 Class A の制限事項を満たして設計され、検査されています。この制限事項は、商業目的の使用において、有害な障害が発生しないよう、基準に沿った保護を提供する為のものです。

この操作マニュアルに従わずに使用した場合、本製品から発生するラジオ周波数により、他の通信機器に影響を与える可能性があります。

また、本製品を一般住宅地域で使用した場合、有害な電波障害を引き起こす可能性もあります。その際には、ユーザーご自身の負担で、その障害を取り除いてください。

**FCC による注意:**本コンプライアンスに対する責任者による明確な承認を得ていない変更または改良を行った場合は、ユーザーの本装置を操作する権利を無効とします。

## RoHS

---

本製品は『電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州議会及び理事会指令』、通称 RoHS 指令に準拠しております。

# SJ/T 11364-2006

The following contains information that relates to China.

部件名称	有毒有害物质或元素					
	铅	汞	镉	六价铬	多溴联苯	多溴二苯醚
电器部件	●	○	○	○	○	○
机构部件	○	○	○	○	○	○

- : 表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在SJ/T 11363-2006规定的限量要求之下。
- : 表示符合欧盟的豁免条款, 但该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T 11363-2006的限量要求。
- ×: 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出SJ/T 11363-2006的限量要求。



## 安全にお使い頂くために

---

### 全般

- ◆ 製品に同梱されるドキュメントは全てお読みください。またドキュメント類は全て保存してください。また、弊社 Web サイトに掲載のオンラインユーザーマニュアルもご確認ください。
- ◆ 製品に関する注意・説明に従って取り扱ってください。
- ◆ 本製品は、屋内での使用に限ります。
- ◆ 落下による事故・製品の破損を防ぐため、設置場所は不安定な面(台車、簡易的なスタンドやテーブル等)を避けるようにしてください。
- ◆ 製品が水に濡れるおそれのあるような場所で使用しないでください。
- ◆ 製品は熱源の近く、またはその熱源の上などで使用しないでください。
- ◆ 製品のケースには必要に応じて通気口が設けられています。通気口のある製品は、安定した運用を行うため、また製品の過熱を防ぐために、開口部を塞いだり覆ったりしないでください。
- ◆ 製品をベッドやソファ、ラグなどの柔らかいものの上に置かないでください。開口部が塞がれ、適切な通気が確保できずに製品が過熱する恐れがあります。
- ◆ 製品にいかなる液体もかからないようにしてください。
- ◆ 電源プラグを電源コンセントから抜く場合は、乾いた雑巾でプラグ周りのホコリを掃除してください。液体やスプレー式のクリーナーは使用しないでください。
- ◆ 製品はラベルに記載されたタイプの電源に接続して運用してください。電源タイプについて不明な場合は、購入された販売店もしくは電気事業者にお問い合わせください。
- ◆ お使いの装置への損傷を避けるためにも、すべての装置を適切に接地するようにしてください。
- ◆ 電源コンセントの形状が異なりプラグを接続できない場合には電気事業者にお問い合わせで適切に処置してください。アース極を無理に使用できない状態にしないでください。使用される国/地域の電源形状に従ってください。
- ◆ 電源コードやケーブルの上に物を置かないでください。人が通行するような場所避けて電源コードを設置してください。
- ◆ 電源の延長コードや電源タップを使用する場合は、合計容量とコードまたはタップの仕様が適合していることを確認してください。電源コンセントにつながれている製品全ての合計アンペア数は 15 アンペアを超えないようにしてください。
- ◆ 突然の供給電力不安定や電力過剰・電力不足からお使いのシステムを守るために、サージサプレッサー、ラインコンディショナー、または無停電電源装置(UPS)をご使用ください。
- ◆ システムケーブルや電源ケーブルは丁寧に取り扱いってください。これらのケーブル類の上には何も置かないようにしてください。

- ◆ 危険な電圧ポイントへの接触やショートによって、発火したり感電したりするおそれがありますので、キャビネットのスロットには何も挿入しないでください。
- ◆ 装置をご自身で修理せず、ご不明な点がございましたら技術サポートまでご相談ください。
- ◆ 下記の現象が発生した場合、コンセントをはずして技術サポートに修理を依頼してください。
  - 電源コードが破損した。
  - 装置の上に液体をこぼした。
  - 装置が雨や水にぬれた。
  - 装置を誤って落下させた、ないしはキャビネットが破損した。
  - 装置の動作に異変が見られる。(修理が必要です)
  - 製品マニュアルに従って操作しているにもかかわらず、正常に動作しない。
- ◆ 技術サポートの修理が必要となる故障が発生するおそれがありますので、製品マニュアルに従って操作してください。
- ◆ 「UPGRADE」と書かれた RJ-11 コネクタを公衆通信網に接続しないようにしてください。

## ラックマウント

- ◆ ラックでの作業を始める前に、スタビライザーがラックに固定され床に接していること、また、ラック全体が安定した場所に置かれていることを確認してください。作業する前に、シングルラックにフロントとサイドのスタビライザーを取り付けるか、結合された複数のラックにフロントスタビライザーを取り付けてください。
- ◆ ラックには下から上に向かって、一番重いアイテムから順番に取り付けてください。
- ◆ デバイスを拡張する前にラックが水平で安定していることを確認してください。
- ◆ ラックに供給する AC 電源の分岐回路が過剰供給にならないようご注意ください。ラック全体の電源負荷は分岐回路の 80%を越えないように設定する必要があります。
- ◆ ラックにマウントされたデバイスは、電源タップも含め、すべて正しく接地されていることを確認してください。
- ◆ ラックへの通気を十分に確保してください。
- ◆ 本製品で定められている保管温度を超えないように、ラックが設置されている場所の室温を調節してください。
- ◆ ラックに設置されているデバイスが動作している際に、デバイスを踏んだりデバイスによじ登ったりしないでください。

## 同梱品

---

CE610 製品パッケージには下記のアイテムが同梱されています。

- ◆ CE610L USB2.0 DVI KVM エクステンダー (ローカルユニット) ×1
- ◆ CE610R USB2.0 DVI KVM エクステンダー (リモートユニット) ×1
- ◆ 専用 DVI ケーブル(1.8m) ×1
- ◆ USB ケーブル(1.8m) ×1
- ◆ 電源アダプター ×2
- ◆ ラックマウントキット ×1
- ◆ 多言語版クイックスタートガイド ×1

上記のアイテムがそろっているかご確認ください。万が一、欠品または破損品があった場合はお買い上げになった販売店までご連絡ください。

本ユーザーマニュアルをよくお読みいただき、正しい使用方法により、本製品および接続する機器を安全にお使いください。

## 本マニュアルについて

---

このユーザーマニュアルは、CE610 に関する情報や使用法について説明しており、取り付け・セットアップ方法、操作方法のすべてを提供します。

マニュアル構成は下記のようになっています。

**第1章 はじめに:** CE610 を紹介します。特長および機能の概要および製品各部名称について説明します。

**第2章 セットアップ方法:** CE610 を素早くかつ安全にセットアップする手順について説明します。

**第3章 操作方法:** CE610 の機能概要および操作方法について説明します。

**付録** 製品の仕様および関連する技術情報や操作方法について説明します。

## マニュアル表記について

---

[    ]                    入力するキーを示します。例えば[Enter]は**エンター**キーを押します。複数のキーを同時に押す場合は、[Ctrl + Alt]のように表記してあります。

1.                        番号が付けられている場合は、番号に従って操作を行ってください。

◆                        ◆印は情報を示しますが、作業の手順を意味するものではありません。

→                        矢印は操作の手順を示します。例えばStart → Runはスタートメニューを開き、Run を選択することを意味します。



重要な情報を示しています。

※本マニュアルに記載されている商品名・会社名等は、各社の商標ならびに登録商標です。



# 第1章 はじめに

## 概要

---

CE610 USB2.0 DVI KVM エクステンダーは HDBaseT テクノロジーに対応し、カテゴリ 5e ケーブル1本だけで、DVI と USB 信号を最大 100m 延長することができます。CE610 はユニット間で任意の USB デバイスを延長設置させることができる USB コネクタを搭載しています。USB 機能は周辺機器の共有だけでなく、タッチパネル操作やファイル転送にも対応しています。CE610 は交通センター、医療施設やショッピングモールでの使用に最適で、ポータブルコンピューターとデスクトップコンピューター間でファイルやフォルダーの同期を行うことができます。

CE610 を使用すると、リモートコンソール(USB キーボード・USB マウス・モニター)からコンピューターシステムにアクセスすることができるので、コンソールは便利な場所に置きながら、コンピューターシステムは例えば、埃などが多い工場現場や建設現場の過酷な環境から離れた安全な場所に置くという要件であれば、CE610 は、どのような場所にもでもセットアップすることができます。このため、ユーザーはシステム機器の距離をかなり離して設置することができます。

CE610 はコンソールをユーザーが操作するのに最も便利な場所に置いておくのと同時に、システムユニットは安全な場所に置いておくことができるので、管理やセキュリティの面からもとても便利です。これは機密性の高いデータシステムを管理するのに理想的です。

CE610 は HDBaseT に対応し、対応カテゴリ 5e ケーブル(DVI シングルリンク)1本を使用して、解像度は最大 1,920×1,200 まで対応可能で、DVI と USB 信号を最大 100m 延長することができます。

CE610 は以下の点で従来の機種よりも改良が加えられています。1) 高価でかさばる標準 DVI ケーブルを使用する代わりに、安価で、取り回しがよく、便利で信頼性のあるデータ通信接続が可能なカテゴリ 5e ケーブルを使用。2) カスタム ASIC 機能により信頼性と互換性を最大限に確保することが可能。

セットアップはローカルユニットをコンピューターに接続し、ローカルユニットから最長 100m までのカテゴリ 5e ケーブルを使用してリモートユニットを接続し、最後にリモートユニットにリモートコンソールを接続するだけなので、とても簡単です。

## 特長

---

- ◆ カテゴリ 5e ケーブルを使用してローカルとリモートユニットを接続
- ◆ リモートコンソールからコンピューターまたは KVM スイッチにアクセス可能
- ◆ 解像度 - 最大 1,920×1,200@60Hz(100m)
- ◆ アンチジャミング - HDBaseT 技術を使用して、高品質ビデオ送信の際の電波干渉を低減
- ◆ トランスペアレント USB 対応 - 全ての USB2.0 ハイスピードデバイス\*に対応
- ◆ ローカル PC のビデオ/キーボード/マウス信号をリモート側に延長
- ◆ カテゴリ 5e ケーブル 1 本で A/V 信号の伝送を実現した ATEN の独自技術搭載
- ◆ 8KV/15KV 静電放電防止機能搭載 (接触電圧 8KV、空中電圧 15KV)
- ◆ USB2.0 準拠\* - 適切なバンド幅を必要とするキーボード、マウス、フラッシュドライブ、プリンター、マイクロフォン、スピーカー、USB1.1 Web カメラやその他の USB デバイスなどを接続可能

---

**\*注意:** CE610 が対応する USB 伝送速度は最大 30Mbps です。

---

## システム要件

---

### コンソール

- ◆ 接続するコンピューターの最高解像度に対応する DVI-D 対応モニター
- ◆ USB キーボード
- ◆ USB マウス

### コンピューター

システムに接続する各コンピューターには以下のハードウェア環境が必要です。

- ◆ DVI-D/DVI-I ポート
- ◆ マウスとキーボード用の USB ポート×2
- ◆ マイクフォンおよびスピーカーポート(オプション)

### ケーブル

- ◆ 信号の整合性を最適にし、配置を簡単にするためにも、本製品に同梱されている高品質の専用 DVI ケーブルの使用をお勧めします。
- ◆ CE610 のローカルとリモートユニットを接続するためにはカテゴリ 5e ケーブルが必要です。品質のよくないケーブルを使用すると画像信号の劣化を招きますので、カテゴリ 5e ケーブルのご使用をお勧めします。
- ◆ 長距離延長でも良い品質を得るために、弊社カテゴリ 5e ケーブルのご使用を推奨いたします。

### ケーブル最長延長距離

接続	最長延長距離
コンピューターからローカルユニット(CE610L)まで	1.8m
ローカルユニット(CE610L)からリモートユニット(CE610R)まで	100m
リモートユニット(CE610R)からモニターまで	5m

## OS

対応する OS は下表の通りです。

OS		バージョン
Windows		2000 以降
Linux	RedHat	9.0 以降
	SuSE	10 / 11.1 以降
	Debian	3.1 / 4.0
	Ubuntu	7.04 / 7.10
UNIX	FreeBSD	5.5 / 6.1 / 6.2
Novell	Netware	6.0 以降
Mac		OS 10.1 以降

---

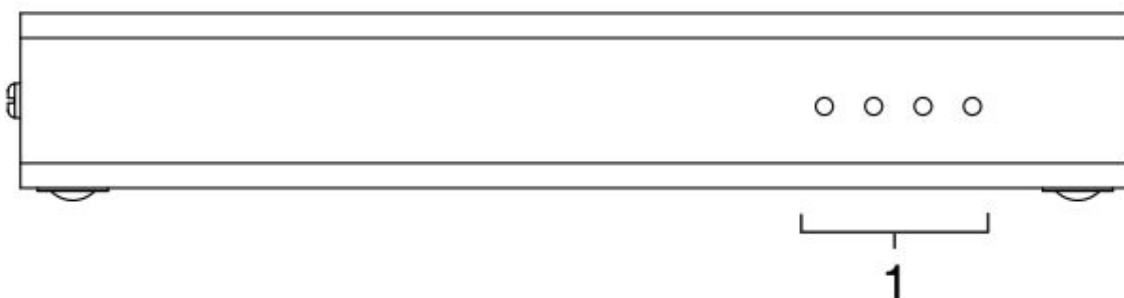
**注意:** CE610 は USB 非対応の OS には対応していません。

---

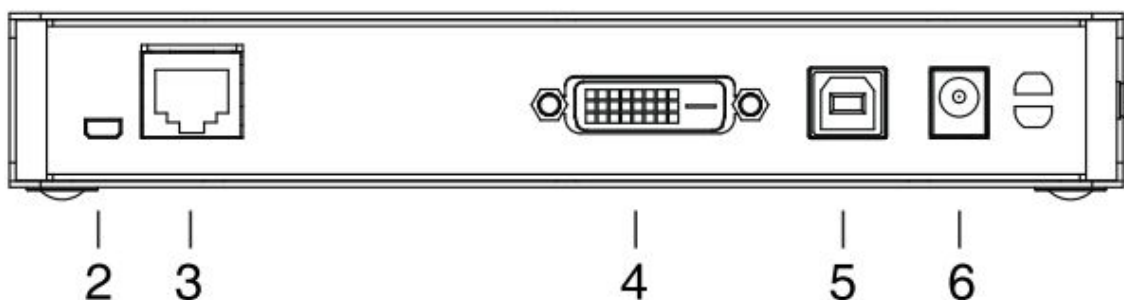
## 製品各部名称

### CE610L(ローカルユニット)フロントおよびリアパネル

#### フロントパネル



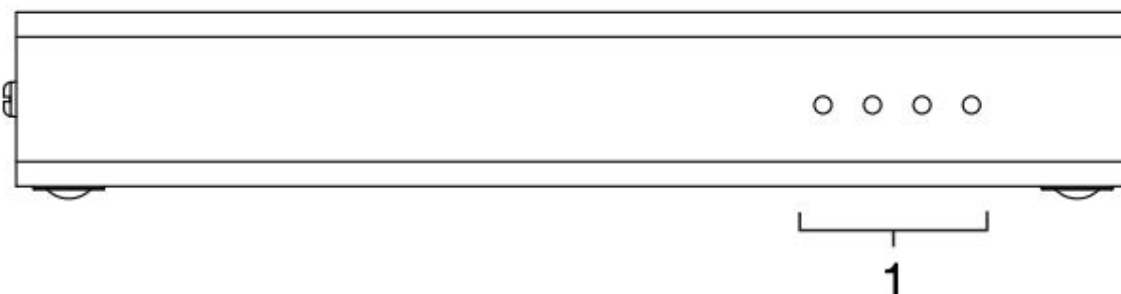
#### リアパネル



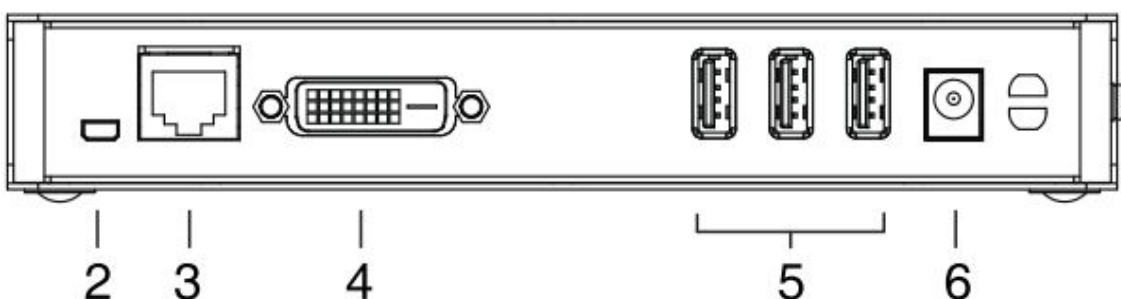
No.	名称	説明
1	LED ランプ	CE610L には LED ランプが 4 つあり、電源、リンク、USB およびビデオといった、ユニットの動作状況を表わします。
2	ファームウェアアップグレードポート	ファームウェアアップグレードはテクニカルサポート用のものです。ご自身でユニットのファームウェアをアップグレードしたい場合は、ATEN の販売代理店までお問い合わせください。
3	ユニット接続用ポート	ローカルとリモートユニットを接続するカテゴリ 5e ケーブルをここに接続します。
4	DVI-D 入力ポート	コンピューターからの DVI ケーブルをここに接続します。
5	USB タイプ B インポート	コンピューターまたは USB ハブからの USB ケーブルをここに接続します。
6	電源ジャック	DC 電源アダプターからのケーブルをここに接続します。

## CE610R(リモートユニット)フロントおよびリアパネル

### フロントパネル



### リアパネル



No.	名称	説明
1	LED ランプ	CE610R には LED ランプが 4 つあり、電源、リンク、USB およびビデオといった、ユニットの動作状況を表わします。
2	ファームウェアアップグレードポート	ファームウェアアップグレードはテクニカルサポート用のものです。ご自身でユニットのファームウェアをアップグレードしたい場合は、ATEN の販売代理店までお問い合わせください。
3	ユニット接続用ポート	ローカルとリモートユニットを接続するカテゴリ 5e ケーブルをここに接続します。
4	DVI-D 出力ポート	DVI モニターをこのポートに接続します。
5	USB タイプ A ポート	USB2.0 デバイスをここに接続します。
6	電源ジャック	DC 電源アダプターからのケーブルをここに接続します。

## 第2章 セットアップ方法

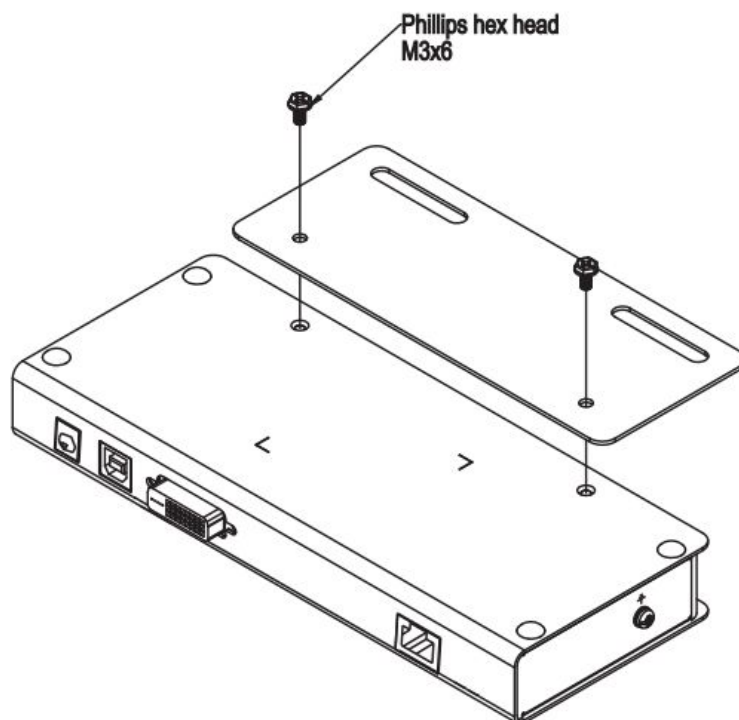


1. 機器の設置に際し重要な情報を p.5 に記載しています。作業の前に、必ず目を通してください。
2. 今から接続する装置すべての電源がオフになっていることを確認してください。コンピューターにキーボード起動機能がついている場合は、ここから電源ケーブルも抜いてください。

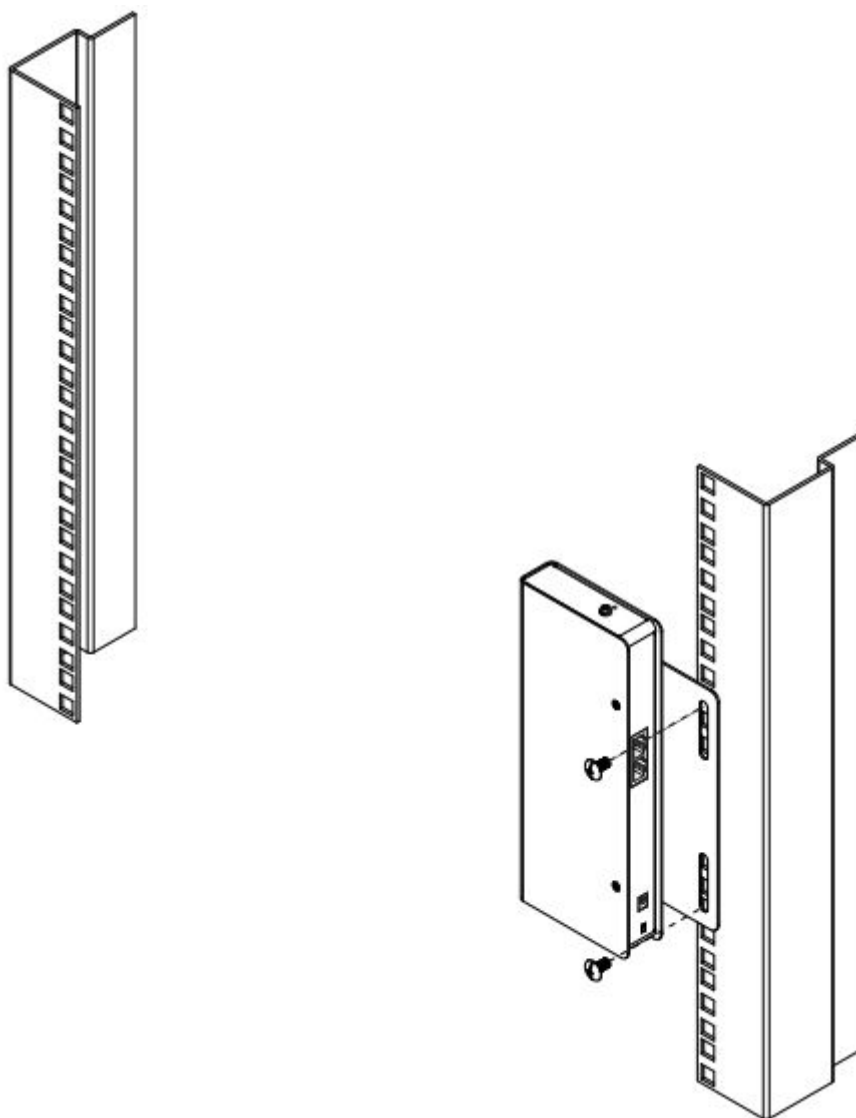
### ラックへの取り付け

便利で柔軟性を持たせるために、CE610 はシステムラックに取り付けることができます。本製品をラックへ取り付けるには、下記の手順に従ってください。

1. ラックマウントキットに同梱されているネジを使用して、下図のように本製品の上面または底面にマウント用の金具をネジ止めしてください。



2. 手順 1 で取り付けした金具をラックの適当な場所にネジ止めしてください。



---

**注意:** ラックにマウントするためのネジは同梱されていません。お使いのラックに適したネジを別途ご用意ください。

---

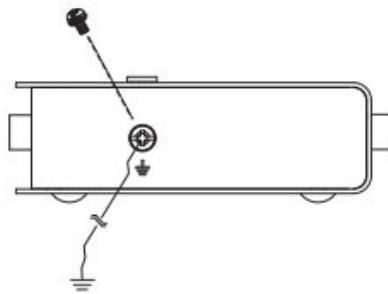


## セットアップ

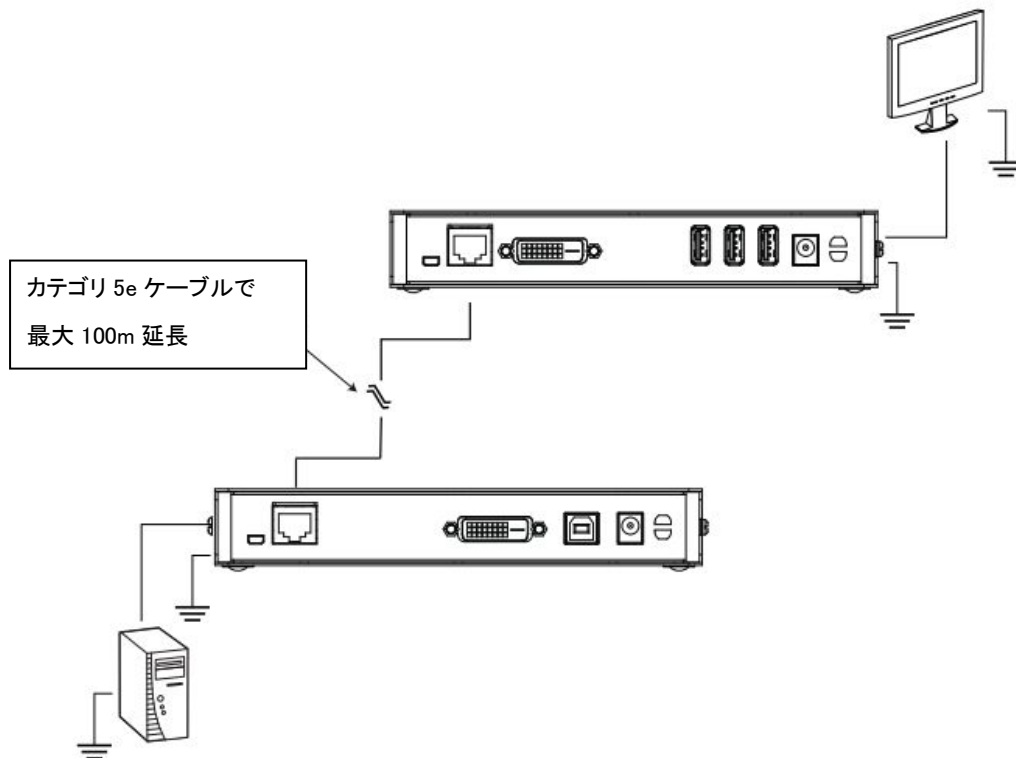
### 製品の接地

ご使用の機器への破損を防ぐために、ご使用する機器すべてに適切な接地をしてください。

1. 接地線 2 本を使用して、接地線の一端を製品のグラウンドターミナルに、もう一端を適切な接地物にそれぞれ接続して、各ユニットの接地を行ってください。

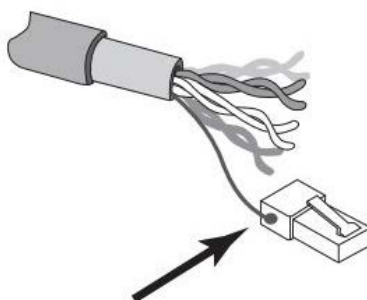


2. ローカルユニットに接続されているコンピューターおよびリモートユニットに接続されているモニターにもそれぞれ正しく接地してください。

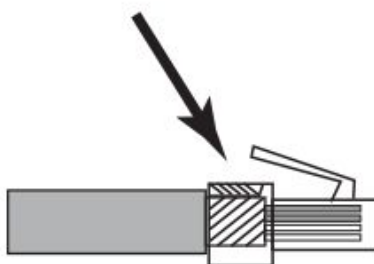


3. 接地の効果を高めるために、ローカル/リモートの各ユニットはSTPケーブルを使って接続してください。方法は2種類あります。

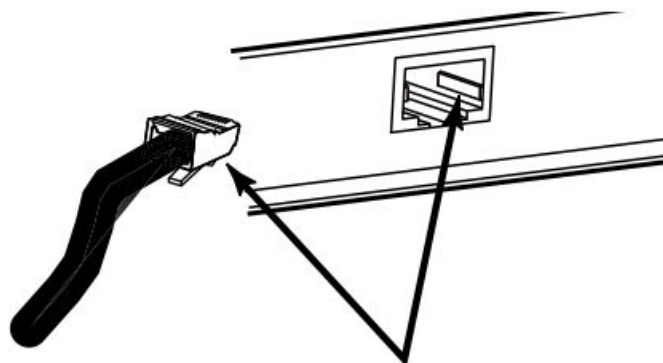
- a) STPケーブルには、信号の伝送に使用する8線以外に接地線を有しているタイプがあります。このタイプのケーブルの場合は、接地線を図のようにRJ-45コネクタにはんだ付けしてください。



- a) 2つ目の方法は STP ケーブルシールドをアースとして使用しているタイプのものです。その場合、下図のように RJ-45 コネクタの中の上部がしっかりとシールドに接触していることを確認してください。



いずれの方法においても、下図のように RJ-45 コネクタのサイドが RJ-45 ソケットのサイドにある接地接点としっかり接していることを確認してください。

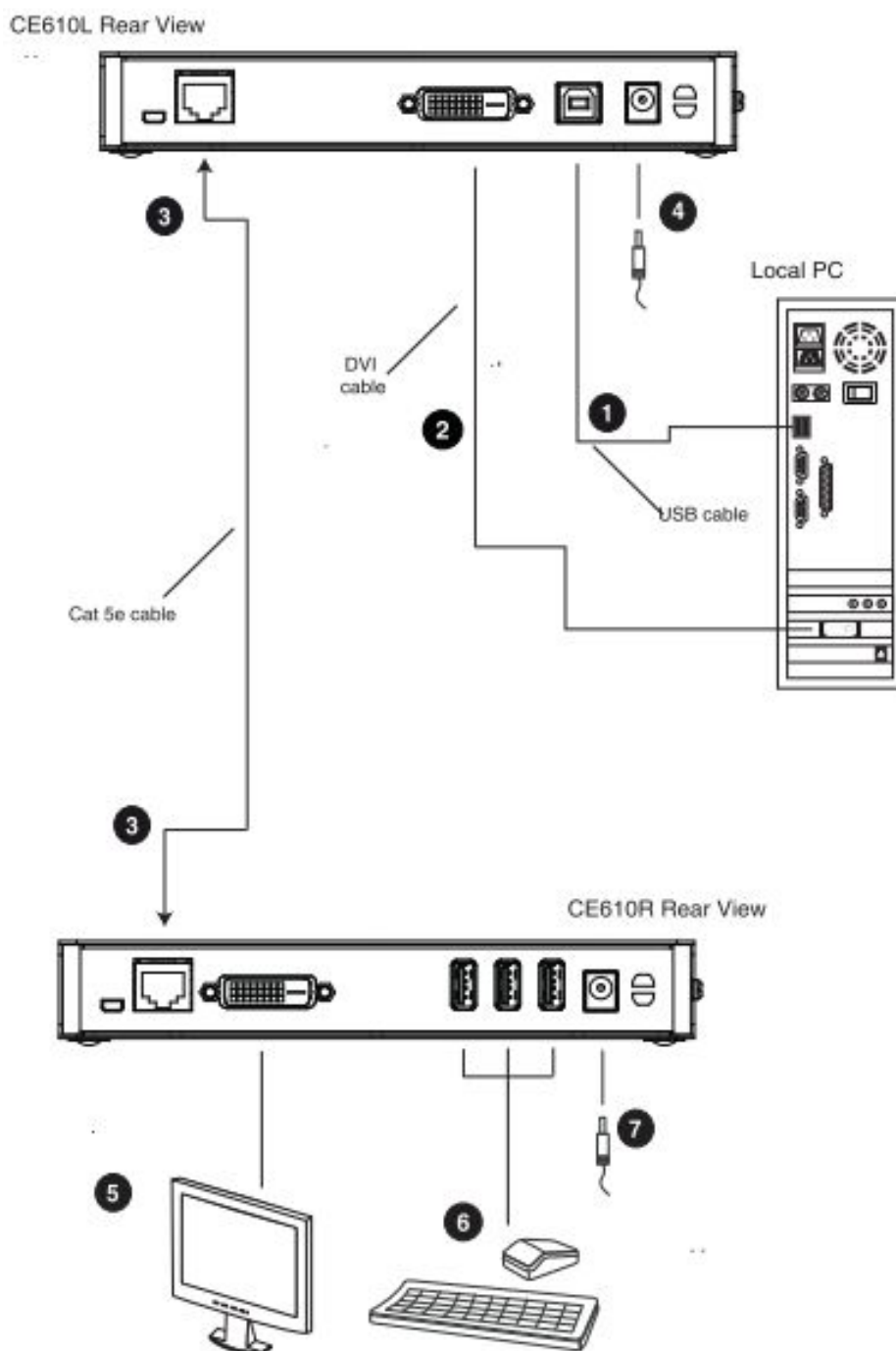


## セットアップ

CE610 DVI KVM エクステンダーのセットアップに必要な作業は、ケーブルを接続するだけです。接続するデバイスの電源がすべて切られていることを確認してください。次ページにある接続図を参考にしながら、下記の手順でセットアップを行ってください。

1. 本製品に同梱されている USB ケーブルをローカルユニット(CE610L)の **USB タイプ B ポート** に接続してください。このケーブルのもう一方の端をローカルコンピューターの USB タイプ A ポートに接続してください。
2. 本製品に同梱されている DVI-D ケーブルをローカルユニット(CE610L)にある **DVI-D 入力ポート** に接続してください。このケーブルのもう一方の端をローカルコンピューターの DVI ポートに接続してください。
3. カテゴリ 5e ケーブルをローカルユニット(CE610L)のユニット接続用 **RJ-45 ポート** に接続してください。このカテゴリ 5e ケーブルのもう一方の端をリモートユニット(CE610R)のユニット接続用 **RJ-45 ポート** に接続してください。
4. (本製品に同梱の)電源アダプターのうち 1 つを電源コンセントに接続してから、そのアダプターからの電源ケーブルをローカルユニット(CE610L)の**電源ジャック**に接続してください。
5. DVI ケーブルを使用して、リモートユニット(CE610R)の **DVI-D 出力ポート** をモニターに接続してください。
6. リモート USB デバイス(マウス、キーボードなど)からのケーブルをリモートユニット(CE610R)の **USB ポート** に接続してください。
7. (本製品に同梱の)残りの電源アダプター1 つを電源コンセントに接続してから、そのアダプターからの電源ケーブルをリモートユニット(CE610R)の**電源ジャック**に接続してください。

## 接続図



# 第3章 操作方法

## LED 表示

CE610 のローカルおよびリモートユニットのフロントパネルには LED があり、下表のように動作状況を表示します。

### CE610L(ローカルユニット)および CE610R(リモートユニット)

LED	動作状況
電源(グリーン)	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ 点灯している場合は、ユニットに電源が入っていることを表します。</li></ul>
リンク(グリーン)	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ 点灯している場合は、ローカルとリモートユニットの接続が OK であることを表しています。</li><li>◆ 消灯している場合は、接続に問題があることを表しています。</li></ul>
USB(グリーン)	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ 点灯している場合は、ホストコンピューターでの USB 接続が OK であることを表しています。</li><li>◆ 点滅している場合は、ホストがサスペンドモードであることを表しています。</li><li>◆ 消灯している場合は、リンクが非アクティブであることを表しています。</li></ul>
ビデオ(グリーン)	<ul style="list-style-type: none"><li>◆ 点滅している場合は、通常のビデオ動作であることを表しています。</li><li>◆ 点灯している場合は、HDCP ビデオ動作であることを表しています。</li><li>◆ 消灯している場合は、ビデオが動作していないことを表しています。</li></ul>

# 付録

## 製品仕様

機能		CE610L	CE610R
コンピューター接続数		1	-
コンソール接続数		-	1
コンピューター側対応 インターフェース	キーボード	USB	-
	マウス		
コンソール側対応 インターフェース	キーボード	-	USB
	マウス		
コンピューター側 コネクタ	キーボード	USB タイプ B メス×1	-
	マウス		-
	モニター	DVI-D メス×1	-
コンソール側 コネクタ	キーボード	-	USB タイプ A メス×1
	マウス	-	USB タイプ A メス×1
	モニター	-	DVI-D メス×1
	USB	-	USB タイプ A メス×1
LED	電源	グリーン×1	
	リンク	グリーン×1	
	USB	グリーン×1	
	ビデオ	グリーン×1	
電源ジャック		DC 電源ジャック×1	
ユニット間接続		RJ-45×1	
キーボード・マウスエミュレーション		USB	
電源仕様(アダプター)		型番: 0AD9-0B05-30EG 入力:AC100~240V 50~60Hz 出力:DC5V 3A	
消費電力		15W	
最大延長距離 (解像度)		100m (1,920×1,200@60Hz)	
解像度		1,920×1,200@60Hz (100m)	

(表は次ページに続きます。)

機能		CE610L	CE610R
動作環境	動作温度	0～50℃	
	保管温度	-20～60℃	
	湿度	0～80%RH、結露なきこと	
ケース材料		メタル	
重量		605g	615g
サイズ(W×D×H)		182×118×23 mm	
同梱品		DVI ケーブル(1.8m)×1 USB ケーブル(1.8m)×1 電源アダプター×2 ラックマウントキット×1 クイックスタートガイド×1	